直感的な操作で使えるテキストビューア

lookat/bekijk

パージョン: 1.2

ライセンス: フリー

http://staf.digibel.org/topic.php?lang=eng&top=lookat

●ビルドから起動まで

lookat/bekijkは、ソース一式を tar + gzipしたtarボールのみ配布され ている。configureスクリプトは含まれ ていないが、たいていのLinuxのディ ストリピューションではMakefileを修 正する必要はない。そのまま「make」 でビルドし、「su」でrootになってから、 make install としてインストールし よう。

以下では、lookatについて説明する が、bekijkもメニューなどの表示が異 なるだけで機能は同じだ。なお、X上 でlookat/bekijkを利用する際、表示 色の関係でktermでは文字が見にくく なってしまうので、代わりにrxvtを利 用したほうがいいだろう。

●テキストファイルを快適に閲覧

Linuxのコンソールか、X上の端末 ソフト (rxvtなど) のコマンドライン で「lookat」とすると、lookatが起動 してファイル選択ダイアログが開く (画面1)。「lookat ファイル名」のよ うに、コマンドライン引数でファイル 名を指定することも可能だ。

いずれにせよ、ファイルの内容が端 末画面のほぼ全体に表示される。ただ

し、画面の最上行はメニューの表示、 最下行はファイル名や行番号などの表 示に使われる(画面2)。

スクロールなどの操作はキーボード で行う。カーソルキーやPageUp/ PageDown +- , Home / End +- & ど、直感的に使い方がわかるキーのほ か、一部の操作はlessやEmacs風のキ 一割り当てになっている。

最上行のメニューは、Alt-英字キ ーで開ける。英字キーはメニュー先頭 の文字で、FileメニューならAlt-Fキ ー、HelpメニューはAlt-Hキーだ。 たとえば、lookatのキー操作を一覧表 示するには、Alt-HキーでHelpメニ ューを開き、[Keys]を選択すればいい。 メニュー項目の選択には、カーソルキ ーとEnterキーを使う。

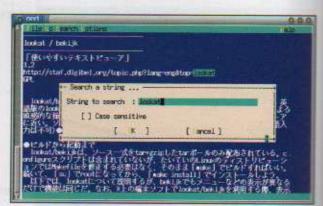
/キーを押すか、[Search]-[a stringlを選択すると、検索用ダイアロ グが開いて、指定した文字列を検索で きる (画面3)。 ¥キーによる再検索も 可能だ。なお、検索文字列に日本語は 入力できないので気をつけよう。



9.00 周囲 記動時にファイル名を省 暗した場合は、この画面で選択す

使いやすいテキストピューア」 to://staf.digitel.org/topic.php?lane-ore8lop-lookut lookat/boki.jkは、端末面面で制作するオラッタ 版の lookatとオラングが振めたは、水が用意され 級的な操作や、面面:原に用意されたメニュ 、近ち、ソースを終める。となく日本語の表示 はようり、ヒルドと実行にはrourse、ライアラリ eathering ソース 代をtarezulterで、4の2を含ってフラブトは含まれていないが、たいていがAmeのディスでは2分を対象する必要はなく、そのまま[make]では2人とで、「Mai Trooks たってから、[make matall]でイントトでは、Deckst ついて調明するが、bekinでもシー。などで開始は何じた。なお、またの編集ソフトでlookst/bekinを選

画面2 書い音景に白い文字のビューア画面。日本語も表示可能だ。



立字列検索などは上部のメニューから選択する。